

コロナ禍における就職活動の意識調査

株式会社MOCHIは採用コンサルティング企業です。
学生の動向調査から新卒採用における戦略策定から
面接までワンストップで支援いたします。



調査名称	コロナ禍における就職活動の意識調査
調査内容	調査実施時点での内定保有状況 コロナ禍における就職活動への影響や不安 企業対応への志望度の変化など
調査手法	WEBアンケート
調査時期	2020年2月25日～3月9日
調査対象者	全国の四年制大学に通う、現役大学3年生 103名
実施企業	株式会社MOCHI

<引用について>

本調査を引用いただく際は出所を明示してください。出所の記載例：株式会社MOCHI「コロナ禍における就職活動の意識調査」

<調査結果サマリ>

- ◆調査実施時点で内定を保有している大学3年生は13.7%
- ◆コロナ禍の就職活動に影響が出ていると回答した大学3年生は73.3%
 - 最も影響が出ているのは「説明会の中止または延期」
- ◆コロナ禍の就職活動に対して不安があると回答した大学3年生は83.5%
 - 最も不安なことは「就活の長期化」
- ◆コロナ禍の就職活動において、企業の対応次第で志望度に変化があると回答した大学3年生は51.0%
 - 学生の志望度を左右するのは「オンライン化」

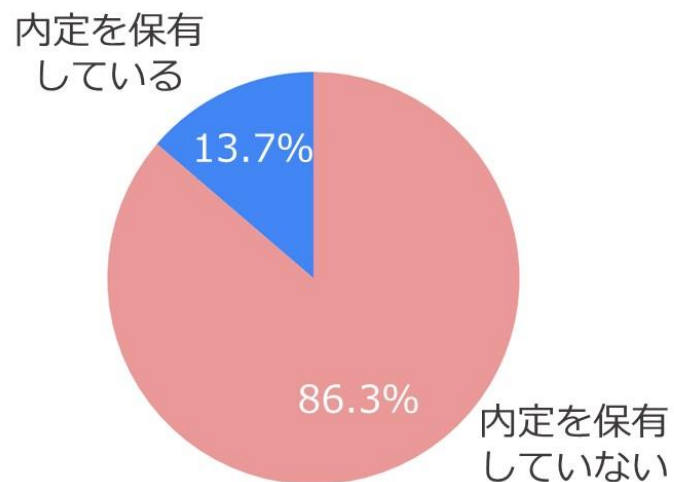
<企業が新卒採用において対応すべきポイント>

- ①オフラインからオンラインでの情報公開へシフト
 - これまでオフラインで伝達していた内容と同等レベルの情報をオンラインでも伝達可能な状態へ
- ②選考フローは、オンライン・オフラインの柔軟な対応へシフト
 - 学生がオンラインかオフラインを選択できる形、あるいは企業方針として全面的にオンライン化するなどの対応へ

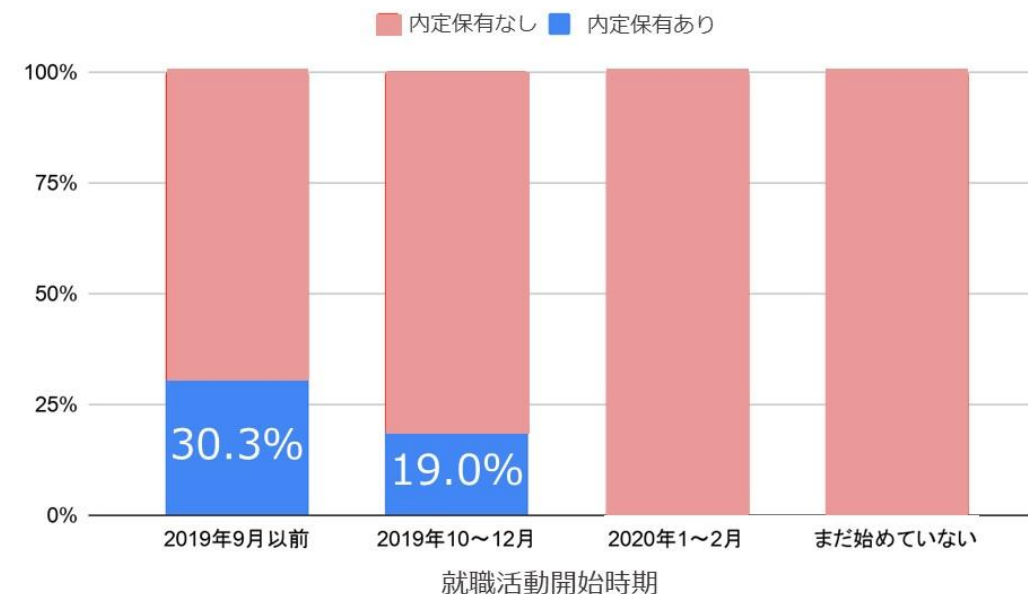
調査結果 「内定保有状況」

調査実施時点で内定を保有している大学3年生は**13.7%**
内定保有者のうち、**30.3%**が2019年9月以前から就活開始していた学生。

現時点で内定を保有していますか？ (N=103)



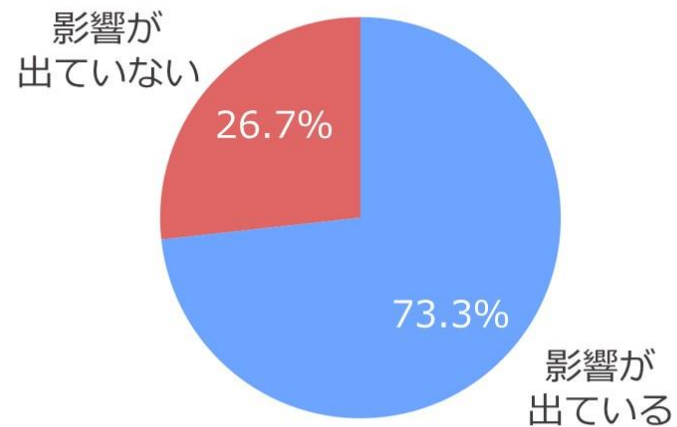
就職活動開始時期と内定保有状況の関係



調査結果 「就職活動への影響」

就職活動に影響が出ている大学3年生は**73.3%**
直接企業を知ることができる説明会の中止や延期が就職活動に大きく影響している。

コロナ禍の就職活動に影響が出ていますか？ (N=103)



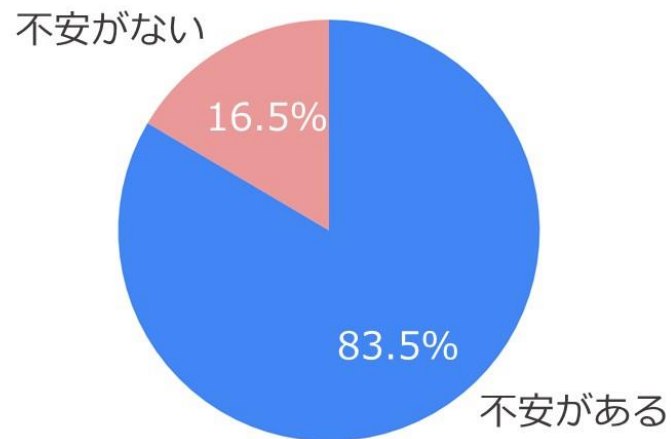
コロナ禍の就職活動でどんな影響が出ていますか？ (N=76) 複数回答可



調査結果 「コロナ禍における就活への不安」

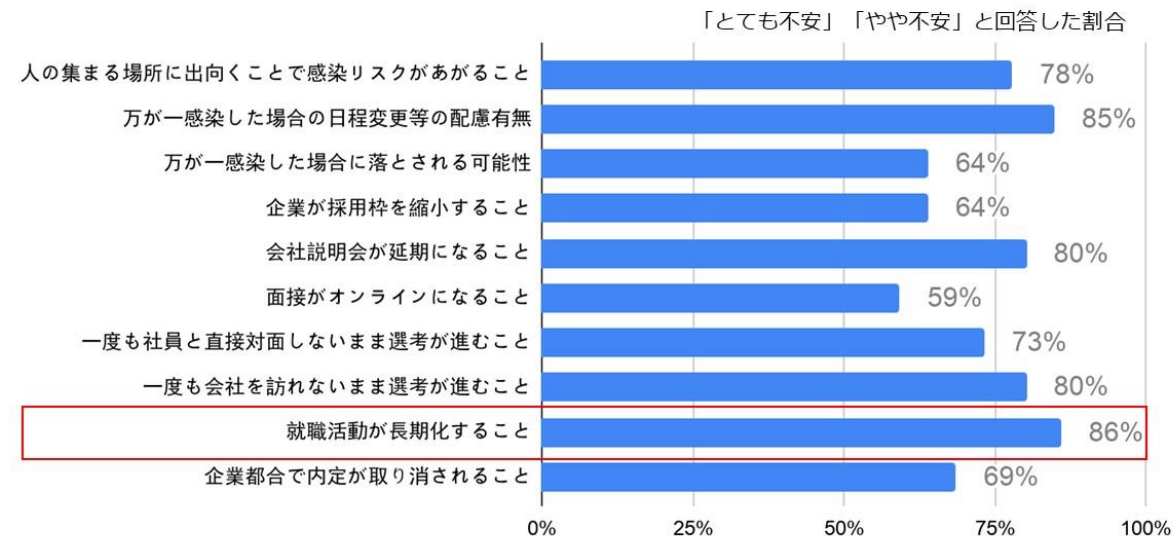
就職活動に不安がある大学3年生は83.5%
就職活動の長期化に対する不安が最も高い状況

コロナ禍での就職活動に対して不安がありますか？ (N=103)



コロナ禍での就職活動に対してどんな不安がありますか？ (N=86)

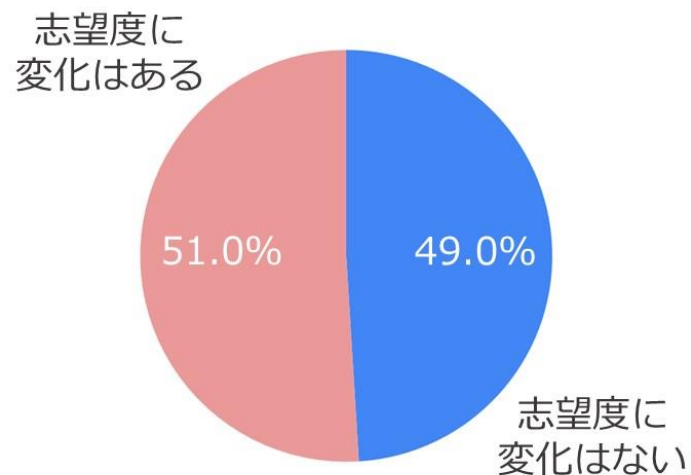
※各質問に対して「とても不安」「やや不安」「あまり不安はない」「不安はない」で選択



調査結果 「志望度に影響する企業対応」

企業の対応によって志望度が変化する大学3年生は**51.0%**
会社説明会のオンライン化または動画化が志望度に影響する。

コロナ禍の就職活動において企業の対応次第で志望度に変化はありますか？ (N=103)



志望度が上がるのはどんな企業対応ですか？ (N=52)

※各質問に対して「とても上がる」「やや上がる」「やや下がる」「とても下がる」で選択

「とても上がる」「やや上がる」と回答した割合

